

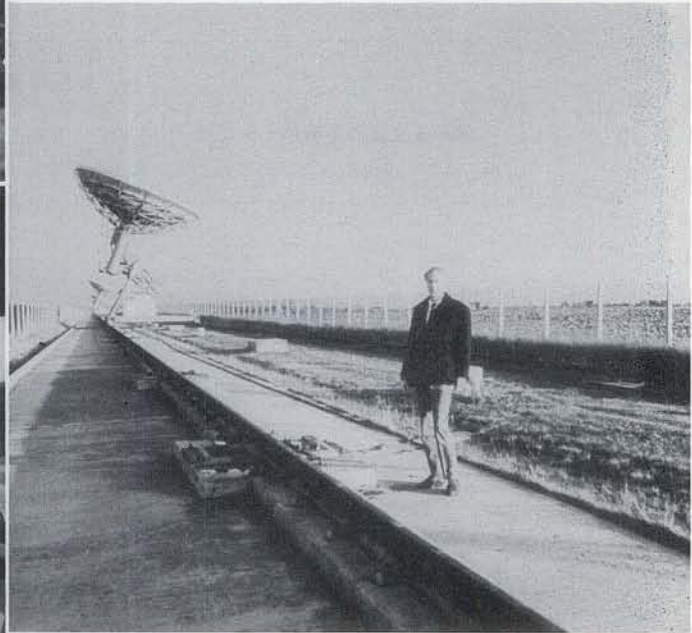
世界の電波望遠鏡と

(本文記事「世界の電波天文見聞

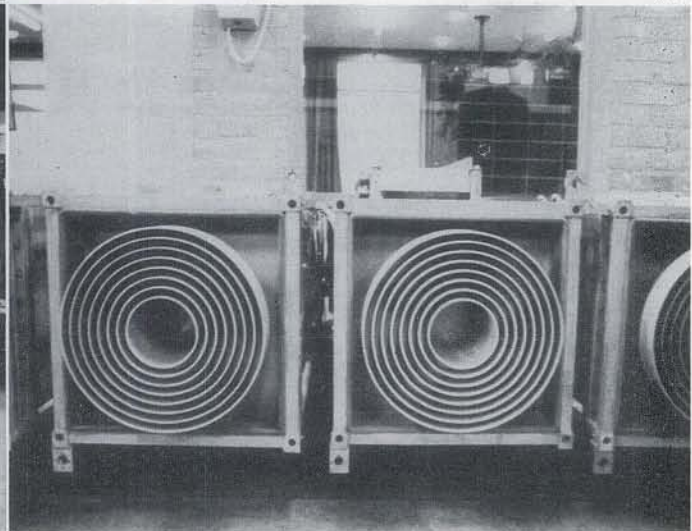
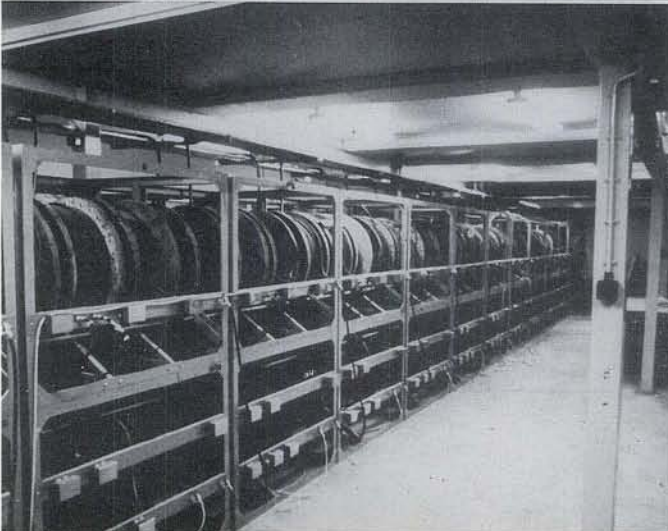


◀ ソ連クリミア 20メートルの電波望遠鏡

▼ ケンブリッジ 5km 望遠鏡のレールの部分
立っているのはライル



◀ オランダウェスタボルクの干渉計のコントロール室と
ディレイライン (▲)
コルゲートホーン (▼)



その舞台裏

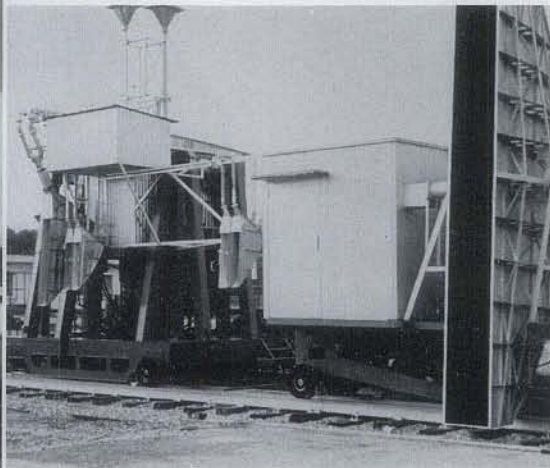
記」を参照のこと)

▶ アメリカスタンフォード大学の M.R. アンテナ, 近い方は使っていない 10 メートル電波望遠鏡

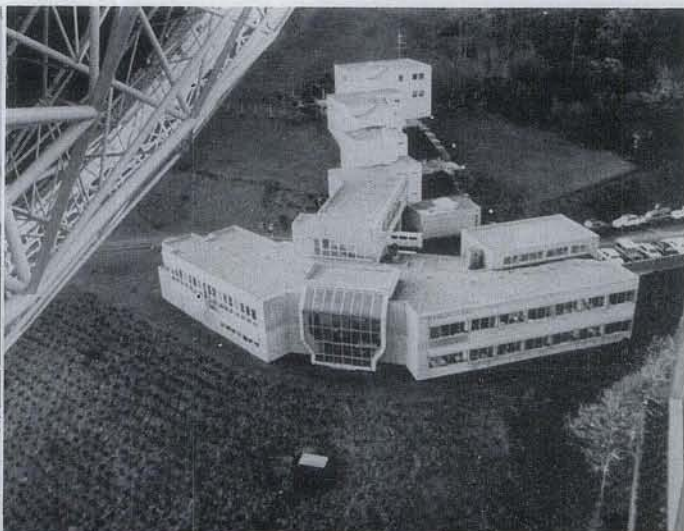
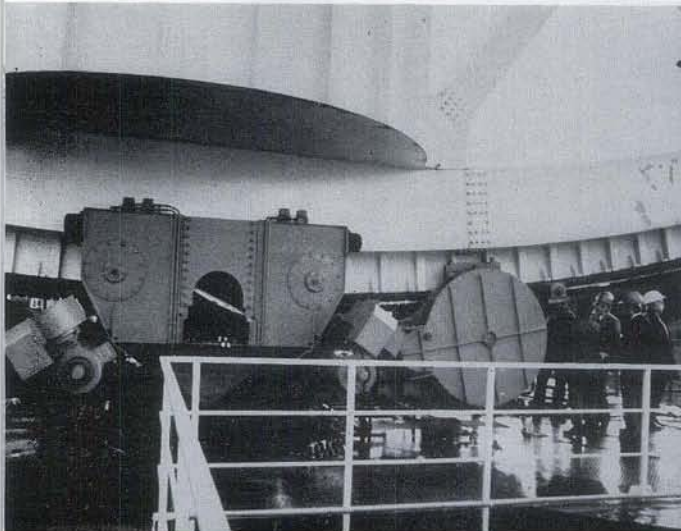
▼ アメリカスタンフォード大学の電波望遠鏡



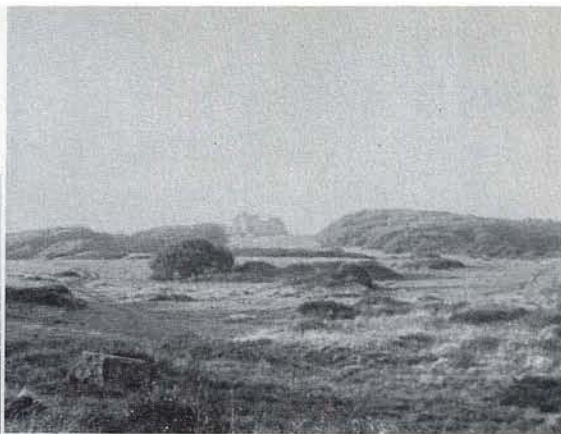
▼ フランスナンセイの大アンテナの焦点におかれたフィードホーン



▼ 西独ボンの100メートル電波望遠鏡の高度ギアと望遠鏡の上から下をのぞむ (▼)



西欧の子午環を訪ねて



▲ アバデア天文台の遠望

ビスケー湾に接する庭園の端から写す。中央に見える古城の右端最上階が子午環室である。

◀ ボルドー天文台の全景

中央の建物が子午環室、手前は6mラジオ望遠鏡、アストログラフや38cm屈折望遠鏡のドームが子午環室の後ろに見える。後方にジロンド河とボルドー市街が見える。

◀ ボルドー天文台の20cm子午環

光電マイクロメーターが見える。

▼ グリニッチ天文台の17cm子午環

